

平成 28 (2016) 年度年間授業計画表

科目名 数学 I (1 学年・普通科) 3 単位 105 時間

学期	月	指導内容				配 時	当 数	備考				
		章	節	単 元	指 導 事 項							
1	4	数 と 式	式 の 計 算	整式の加法と減法	・単項式と多項式 ・同類項 ・単項式の係数 ・単項式と多項式の次数 ・多項式の次数と定数項 ・多項式の整理	2	31	定 期 考 査 (2)				
				整式の乗法	・整式の乗法 ・展開の公式 ・分配法則 ・指数法則の利用	3						
				因数分解	・因数分解の公式 ・置き換えを利用した因数分解	4						
	5		実 数	実数	・有理数 ・無理数 ・実数 ・絶対値 ・数の範囲と四則実数と数直線	1						
				根号を含む式の計算	・平方根 ・根号を含む式の計算 ・分母の有理化	3						
	6		1 次不等式	不等式の性質	・不等式の性質	2						
				1 次不等式	・不等式における解の意味 ・1 次不等式の解法 ・連立不等式の解法	2						
				絶対値を含む方程式 ・不等式	・絶対値の意味 ・絶対値を含む方程式・不等式	1						
	7		集 合 と 命 題	集合	・集合の定義 ・集合と要素 ・集合の表し方 ・部分集合 ・集合の相等 ・共通部分と和集合 ・空集合 ・全体集合 ・補集合 ・ド・モルガンの法則	3						
				命題と条件	・命題の真偽 ・反例 ・必要条件 ・十分条件 ・必要十分条件 ・条件の否定	3						
				命題とその逆・対偶 ・裏	・命題の逆・裏 ・対偶の定義と意味	2						
				命題と証明	・対偶と背理法を用いた証明	2						
				章末問題		2						
				課題学習		1						
	2		9	2 次 関 数	関数とグラフ	・関数の定義 ・関数記号と関数の値 ・1 次関数の決定 ・定義域と値域			3	31	定 期 考 査 (2)	
					2 次関数とグラフ	2 次関数のグラフ			・ $y = ax^2$ のグラフ ・軸 ・頂点			1
						2 次関数のグラフ			・ $y = ax^2 + q$ のグラフ ・ $y = a(x - p)^2$ のグラフ			3
2 次関数のグラフ		・ $y = a(x - p)^2 + q$ のグラフ ・ $y = ax^2 + bx + c$ の具体例				3						
2 次関数のグラフ		・放物線の平行移動 ・対称移動				1						
2 次関数の最大・最小		・2 次関数の最大値・最小値 ・定義域に制限がある場合の最大値と最小値 ・最大・最小の応用問題	4									
10		2 次関数の値の変化	2 次関数の決定		・与えられた条件から 2 次関数の決定 ・連立 3 元 1 次方程式	2						
			2 次方程式と 2 次不等式		・2 次方程式の解き方 ・解の公式 ・判別式	2						
11		2 次関数のグラフと x 軸の位置関係	・x 軸との共有点の個数		3							

3	12		2次不等式	<ul style="list-style-type: none"> ・不等式の解 ・2次不等式の解法 ・2次の連立不等式 	6	25			
		章末問題			2				
		課題学習			1				
		1	図形と計量	三角比	三角比			<ul style="list-style-type: none"> ・正弦・余弦・正接の定義 ・三角比の表 ・鋭角の三角比の値 ・三角比の利用 	3
					三角比の相互関係			<ul style="list-style-type: none"> ・三角比の相互関係とその利用 ・$90^\circ - \theta$の三角比 	2
					三角比の拡張			<ul style="list-style-type: none"> ・鈍角の三角比の定義 ・鈍角の三角比の値 ・0°, 90°, 180°の三角比の値 ・$180^\circ - \theta$の三角比 	3
		2	図形と計量	三角形への応用	正弦定理			<ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理の図形的意味 ・三角形の外接円 ・正弦定理の利用 	2
					余弦定理			<ul style="list-style-type: none"> ・余弦定理の図形的意味 ・余弦定理の利用 	3
		3	図形と計量	三角形への応用	正弦定理と余弦定理の応用			<ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理と余弦定理の利用 	3
					三角形の面積			<ul style="list-style-type: none"> ・三角形の面積の公式 ・三角形の内接円の半径 	3
					空間図形への応用			<ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理と余弦定理を空間図形の計量に応用 ・正四面体の体積の求め方 	3
					章末問題			2	
	課題学習			1					
	データの分析	データの分析	データの分析	データの整理	<ul style="list-style-type: none"> ・度数分布表 ・ヒストグラム 	1			
				データの代表値	<ul style="list-style-type: none"> ・代表値の意味 ・平均値, 中央値, 最頻値の定義とその意味 	1			
				データの散らばりと四分位数	<ul style="list-style-type: none"> ・データの散らばりの比較 ・四分位数の定義 ・四分位範囲 ・データの分布と箱ひげ図 	2			
				分散と標準偏差	<ul style="list-style-type: none"> ・偏差の定義とその意味 ・分散, 標準偏差の定義とその意味 	2			
				データの相関	<ul style="list-style-type: none"> ・散布図 ・相関係数の定義とその意味 	2			
				表計算ソフトによるデータの分析	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算ソフトの基本的な計算式 	2			
		章末問題			1				
		課題学習			1				
						12	定期 考 査 (2)		